

当院をご利用いただく患者の皆様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

【研究課題名】:

経口キノロン系薬（レボフロキサシン）の処方動向調査

【研究期間】:

承認日～2021年3月31日

【対象情報】:

2017年4月1日～2020年3月31日

【案内文】:

現在、抗菌薬の不適正な使用によって、抗菌薬が効果を示さない薬剤耐性菌の増加が日本のみならず世界的な問題となっており、抗菌薬を適正に使用し、耐性菌の増加に歯止めをかけることが急務となっています。レボフロキサシンを含むキノロン系抗菌薬は、感染症の原因となる多くの細菌に有効であるため、様々な感染症に使用されていますが、その結果、本剤に耐性を持つ細菌の増加が問題となっています。本研究では、経口抗菌薬レボフロキサシンの処方状況を調査し、その適正使用を促すことで、処方量を削減することを目的としております。

【研究の方法】:

鈴鹿回生病院および附属クリニックにて感染症の治療目的にてレボフロキサシンが処方された患者さんを対象に、「性別」「年齢」「診療科」「感染症名」「細菌培養結果」の情報を収集します。これらの情報により、どういった感染症の患者さんにレボフロキサシンが処方されているのかを調査します。

【個人情報の取り扱い】:

利用する情報からは、氏名、カルテ番号など患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、この研究によって得られたデータを学会などで発表する際は個人を特定できる個人情報は利用しません。収集した情報につきましては、研究終了後、2024年3月31日まで保存してその後廃棄します。

【掲載期日】:

2021年3月31日まで

【問い合わせの窓口】:

研究責任者 佐々木 暢琢 鈴鹿回生病院 薬剤管理課

TEL 059-375-1212

FAX 059-375-1717